よくわかる公共事業

令和5年度

橋横倉沢 土石流対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

■所在地：東吾妻町箱島
■渓流名：吾妻川支川　橋横倉沢
■事業内容： 砂防堰堤工１基
■全体事業費：約２億円
■事業期間：令和３年度～令和６年度（４年間）
■保全対象：人家１２戸、避難所１箇所
　　県道

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

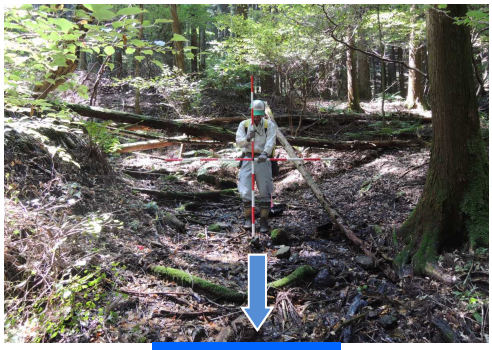
地元の声

・いつ発生するかわからない土石流を防ぐために、早く整備してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される避難所	０箇所	１箇所
保全される人家	０戸	12戸

実施前

◆渓流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



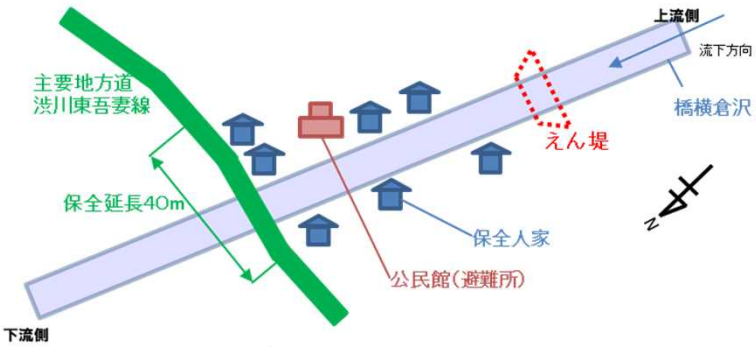
渓流の荒廃状況

実施後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。

完成後のイメージ

事業の進捗状況（R５年３月現在）



今、何をしているか

令和５年度は、用地交渉・用地買収を実施し、堰堤までの管理用道路の工事を実施します。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――――――――――――――――――――――――● 事業完了